

EPSON

EXCEED YOUR VISION

インクジェットプリンター（複合機）

EW-M670FT Series

使い方ガイド

本書は製品の近くに置いてご活用ください。

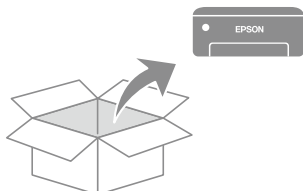


マニュアルの紹介

📖 紙マニュアル

■ スタートガイド（シート）

はじめにお読みください。
開梱からセットアップまでの手順を説明しています。



■ 使い方ガイド（本書）

プリンターだけでできる基本的な使い方や表示画面の見方、各部名称、よくあるお問い合わせへの対処方法を説明しています。



📖 電子マニュアル

■ ユーザーズガイド

プリンターの使い方全般や製品仕様、困ったときの対処方法全般、ネットワーク接続方法、コンピューターやスマートデバイスからの印刷方法などを説明しています。

マニュアル起動方法

マニュアルはソフトウェアと同時にコンピューターにインストールされます。
デスクトップのアイコンをクリックするか、下記の手順で表示させてください。

Windows : プログラムを格納するフォルダー * から
 [Epson Software] - [EPSON マニュアル]

Mac OS : [起動ディスク] - [アプリケーション] - [Epson Software] -
 [EPSON マニュアル]

スマートデバイス: <http://epson.sn> の「サポート」 - 「オンラインマニュアル」

*: OS のバージョンで変わります。



📖 epson.sn（ウェブサイト）

プリンターとコンピューターまたはスマートデバイスとのセットアップ方法やマニュアルなど、プリンターに関する情報を総合サポートするエプソンのウェブサイトです。



<<http://epson.sn>>



オンラインマニュアル

全てのマニュアルが閲覧できます。



ヒント集

プリンターとコンピューターやスマートフォンなどの接続に関する情報や、トラブル対処方法をご覧いただけます。

最新マニュアルもこちらから入手できます。
<http://epson.sn> の「サポート」 - 「オンラインマニュアル」

もくじ

マニュアルの紹介 2

こんなことができます 5

各部の名称 6

プリンター前面	6
プリンター背面	7

操作パネルの見方と使い方 8

ボタンとランプ	8
ホーム画面	9
画面の操作	10
画面の基本構成	10
文字の入力方法	10
プリンターの画面で操作方法を見る	11

印刷用紙・原稿のセット 12

印刷できる用紙とセット枚数、 用紙種類	12
印刷できない用紙	14
印刷用紙取り扱い上の注意	15
用紙カセットに用紙をセットする	15
ハガキのセット方法	16
封筒のセット方法	16
リーガル用紙のセット方法	16
長い紙のセット方法	16
原稿のセット	17

アドレス帳の管理 19

宛先を登録する	19
グループ登録する	19
宛先（グループ）を編集する	19

コピーの基本手順 20

コピーの応用設定	20
----------	----

ファクス 22

ファクスを送信する	22
ファクスの送信設定	23
ファクスの応用設定	23
ファクスを受信する	24

スキャン 25

コンピューターに保存する	25
クラウドに保存する	25
スキャン設定	26

スマートフォンからの印刷 27

印刷準備をする	27
印刷をする	30

プリンターのお手入れ 32

インクの補充	32
メンテナンスボックスの交換	33
メンテナンスボックスの状態を 確認する	34
ノズルチェックと ヘッドクリーニング	34
強力クリーニング	35
プリントヘッドの位置調整	36
用紙経路のクリーニング	38
半透明フィルムのクリーニング	40

困ったときは(トラブル対処方法)・ 42

操作パネルにメッセージが 表示された	42
詰まった用紙を取り除く	44
印刷用紙が汚れる、こすれる	44
電源と操作パネルのトラブル	44
スマートフォンの接続のトラブル	45
その他のトラブル	47
プリンターのヘルプで対処方法を 見る	48

プリンターの輸送 49

サービスとサポートのご案内 50

修理に出す前に	50
修理に出すとき	50
保証書について	50
補修用性能部品および消耗品の 保有期間	50
保守サービスの種類	50
保守サービスの受付窓口	51

純正インクボトルのご案内	52
メンテナンスボックスの型番	52
消耗品の回収と廃棄	52
症状別トラブル Q&A	55
お問い合わせ先	56

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が怪傷を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適合に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

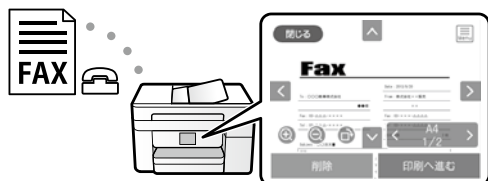
操作パネルの画面は実際の表示と異なることがあります。

こんなことができます

ファクス

• 受信ボックス

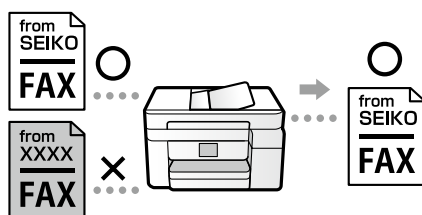
受信したファクスを画面で確認してから印刷できます。
印刷したいファクスだけを選べば、紙やインクが節約できます。



☞ 24 ページ「ファクスを受信する」

• 迷惑ファクスを防止

特定の宛先からの着信とファクスを拒否できます。
広告などの不要なファクスを受信しません。



☞ 『ユーザーズガイド』 - 「ファクス」

いろいろなスキャン

紙の資料をデータにできます。

- 自分のコンピューターに保存できます。
- クラウドに直接保存できます。

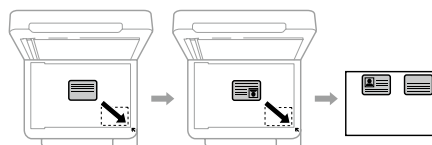


☞ 25 ページ「スキャン」

コピー

• ID コピー

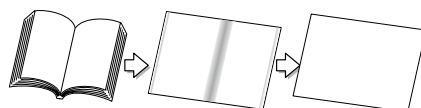
ID カードの表裏をスキャンして、A4 サイズの用紙の片面に並べて印刷します。



☞ 20 ページ「コピーの応用設定」

• 影消しコピー

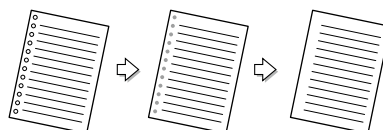
雑誌などを見開きでコピーしたときにできる影が消せます。



☞ 20 ページ「コピーの応用設定」

• 穴あき用紙のコピー（パンチ穴消し）

2 穴ファイルなどの資料やルーズリーフをコピーしたときにできるパンチ穴を消せます。



☞ 20 ページ「コピーの応用設定」

• フチなしコピー

周囲に余白（フチ）なしで印刷できます。

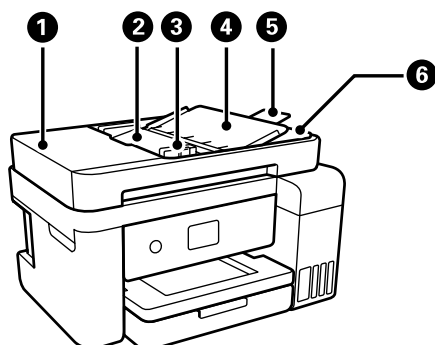
<フチあり> <フチなし>



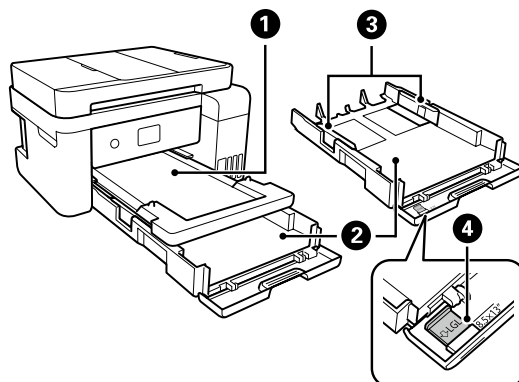
☞ 20 ページ「コピーの応用設定」

各部の名称

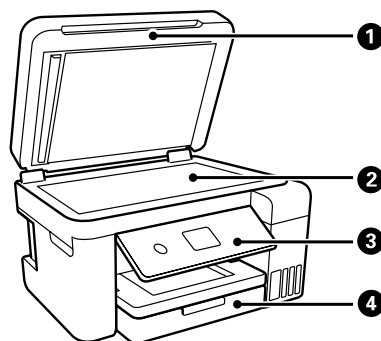
プリンター前面



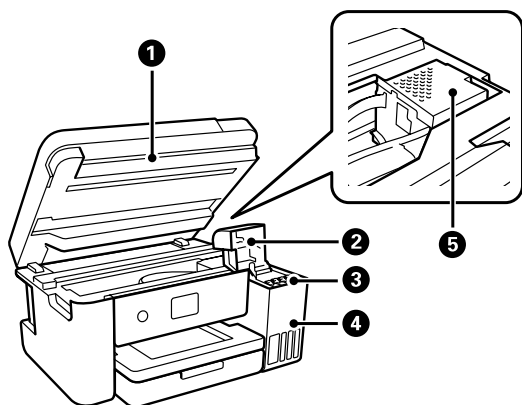
①	ADF（オートドキュメントフィーダー）カバー ADFに詰まった原稿を取り除くときに開けます。
②	ADFトレイ 原稿を自動で送ります。
③	ADF原稿ガイド 原稿をまっすぐ送るためのガイドです。原稿の側面に合わせてください。
④	ADF原稿サポート 原稿を支えます。
⑤	ADF拡張トレイ ADFから排出されたリーガル紙を保持します。ADFでリーガルサイズの原稿をスキャンするときに広げます。
⑥	ADF排紙トレイ ADFから排出された原稿を保持します。



①	排紙トレイ 印刷された用紙を保持します。
②	用紙カセット 印刷用紙をセットします。
③	用紙ガイド 用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
④	リーガル用紙ガイド リーガル用紙をセットするときに引き出します。

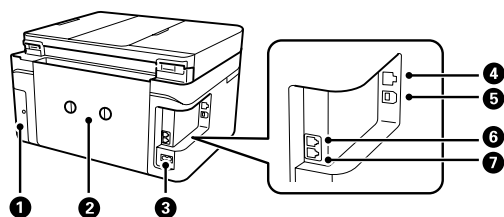


①	原稿カバー スキャン時に外部の光を遮ります。
②	原稿台 原稿をセットします。
③	操作パネル プリンターの状態を表示したり、プリンターの設定をしたりします。
④	前面カバー 用紙カセットに用紙をセットするときに開けます。



①	スキャナーユニット 原稿をスキャンします。インクを補充するときや内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。
②	インクタンクカバー インクタンクにインクを補充するときに開けます。
③	インクタンク インクを供給します。
④	インクタンクユニット インクタンクを収納します。
⑤	プリントヘッド 下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。

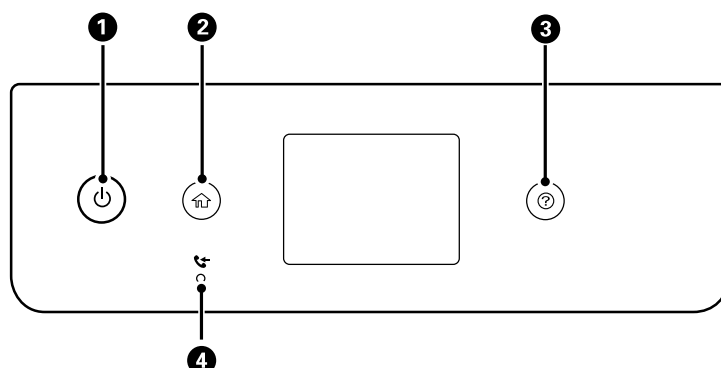
プリンター背面



①	メンテナンスボックスカバー メンテナンスボックスを交換するときに取り外します。
②	背面ユニット 詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
③	電源コネクタ 電源コードを接続します。
④	LAN ポート LAN ケーブルを接続します。
⑤	USB ポート コンピューターと接続するための USB ケーブルを接続します。
⑥	EXT. ポート 外付け電話機を接続します。
⑦	LINE ポート 電話回線を接続します。

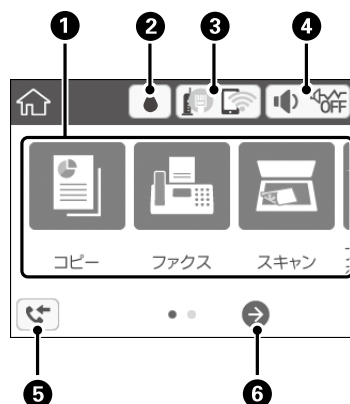
操作パネルの見方と使い方

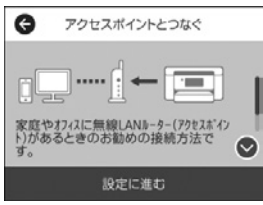
ボタンとランプ



①		電源を入 / 切します。 電源コードを抜くときは、電源ランプ が消灯していることを確認してから抜 いてください。
②		ホーム画面を表示します。

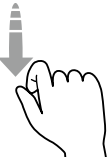
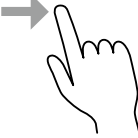
③		ヘルプ画面を表示します。
④		未処理（未読や印刷してない、未保存 など）の受信文書があるときに点灯し ます。



①	メニュー選択	コピーやファクス、スキャンなどの各種メニューを表示します。
②		アイコンをタップするとメンテナンスボックスの空き容量が表示されます。 
③		ネットワークの接続状態をアイコンで表示します。アイコンをタップすると、現在の設定の確認や変更ができます。ネットワーク設定や設定情報確認用のメニューは、ホーム画面から[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] の順にタップして表示させることもできます。 • ネットワークにまだ接続していないとき（アイコンがグレー表示になっています） 希望する接続方法のアイコンをタップして、表示された画面で [設定に進む] をタップすると設定メニューが表示されます。   • ネットワークに接続済みするとき アイコンをタップすると、プリンターの IP アドレスなどの設定情報が表示されます。
④		[動作音低減モード] と [ミュート] の設定状態を示しています。アイコンをタップすると、設定を変更できます。動作音低減モードを有効にすると、プリンターの動作音は低減できますが、印刷速度は遅くなります。選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音が変わらないことがあります。 また、この画面から [音の設定] メニューを表示することもできます。以下のメニューのショートカットです。 [設定] - [本体設定] - [基本設定] - [音の設定]
⑤		[ファクスデータ情報] 画面が表示されます。タップすると、受信ボックスに保存された受信文書の確認ができます。
⑥		画面を左右にスクロールします。 画面をスライドしたりフリックをしてもスクロール出来ます。

画面の操作

本製品の液晶ディスプレイは以下のタッチ操作に対応しています。

タップ		ボタンや項目を押す、または選びます。
フリック（はじく）		画面を素早くスクロールします。
スライド（なぞる）		項目を押した状態で上下左右に移動します。

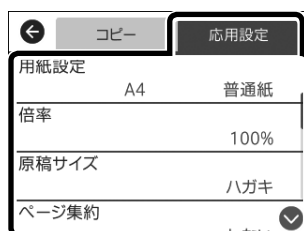
画面の基本構成

コピーなどの設定画面では、基本タブと応用タブに分かれています。

基本画面

応用画面

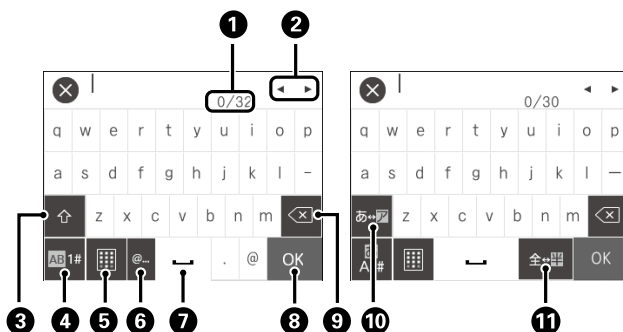
この画面を設定して
◇をタップすると、
簡単にやりたいこと
を実行できます。



用紙サイズやレイアウトなどの項目を設定できます。
画面に続きがあるときはバーが表示されます。
▲▼または画面を指で上下にフリックすると、項目が表示されます。

文字の入力方法

アドレス帳やネットワーク設定などでの文字や記号の入力は、文字入力画面で行います。



設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。

①	文字数を表します。
②	カーソル（入力位置を示す縦棒）を移動します。
③	アルファベットの大文字と小文字の入力を切り替えます。
④	入力文字種を切り替えます。 あ：ローマ字入力、かな文字入力 AB：アルファベット入力 1#：数字と記号入力
⑤	キーボードのレイアウトを切り替えます。
⑥	メールアドレスや URL でよく使われるドメイン名（@ や www. の後）を表示します。ドメイン名を選択するだけで簡単に入力できます。
⑦	スペースを入力します。ひらがな入力時は、[変換] に変わります。
⑧	入力した文字を確定します。
⑨	入力した文字を削除します。
⑩	カタカナとひらがな入力を切り替えます。
⑪	全角と半角の入力を切り替えます。

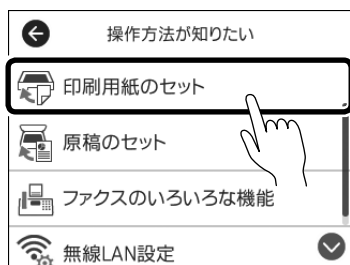
プリンターの画面で操作方法を見る

印刷用紙や原稿のセット方法などは、プリンターの画面を見ながら操作ができます。

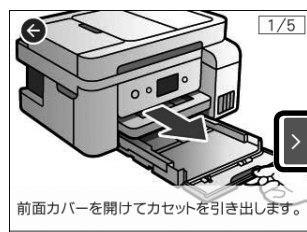
- 操作パネルの②を押して表示
- 操作手順内で「操作方法が知りたい」をタップして表示

例)

印刷用紙のセット



操作説明のイメージ



タップすると次の手順が再生できます。手順の総数は右上に表示されます。

印刷用紙・原稿のセット

印刷できる用紙とセット枚数、用紙種類

以下は 2018 年 8 月現在の情報です。

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応 サイズ	セット可能枚数	両面印刷	操作パネル からコピー/ 写真の印刷	[用紙種類] の設定
					操作パネル
両面上質普通紙 ＜再生紙＞	A4	200	自動、手動 ^{*1}	○	普通紙
写真用紙クリスピー ＜高光沢＞	A4、六切、2L 判、 KG サイズ、L 判	20 ^{*2}	-	○	写真用紙クリスピー
写真用紙＜光沢＞	A4、六切、2L 判、 ハイビジョン、 KG サイズ、L 判	20 ^{*2}	-	○	写真用紙
写真用紙 ＜絹目調＞	A4、2L 判、 L 判	20 ^{*2}	-	○	写真用紙
写真用紙 ＜絹目調＞ハガキ ^{*4}	ハガキ	30	自動 ^{*3} 、手動	○	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：写真用紙
写真用紙ライト ＜薄手光沢＞	A4、2L 判、KG サイズ、L 判	20 ^{*2}	-	○	写真用紙ライト
フォトマット紙	A4	20	-	○	フォトマット紙
PM マットハガキ ^{*4}	ハガキ	30	自動 ^{*3} 、手動	○	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙
スーパーファイン 紙	A4	100	-	○	スーパーファイン紙
スーパーファイン 専用ラベルシート	A4	1	-	○	スーパーファイン紙
スーパーファイン 専用ハガキ ^{*4}	ハガキ	30	自動 ^{*3} 、手動	○	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙
フォト光沢ハガキ ^{*4}	ハガキ	30	自動 ^{*3} 、手動	○	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ
両面マット名刺用 紙 ^{*5}	A4	1	手動	-	両面マット名刺用紙

-：非対応

*1: 手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

*2: うまく給紙できないときや、印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1 枚ずつセットしてください。

*3: コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。

*4: 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

*5: 両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windows のみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。

< www.epson.jp/support/faq/ >

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	操作パネルからコピー/写真の印刷	[用紙種類] の設定
					操作パネル
普通紙、コピー用紙	A4、B5、Letter ^{*1}	250	自動、手動 ^{*2}	○	普通紙 ビジネス普通紙
	A5、A6、B6	250	手動 ^{*2}	○	
	Legal ^{*1}	1	手動	-	
	ユーザー定義サイズ ^{*1} (mm) 89 × 127 ~ 182 × 257、 215.9 × 297 ~ 1200	1	手動	-	
	ユーザー定義サイズ ^{*1} (mm) 182x257 ~ 215.9x297	1	自動、手動	-	
往復ハガキ ^{*3}	往復ハガキ ^{*1}	30	手動	-	郵便ハガキ
郵便ハガキ ^{*3*5}	ハガキ	30	自動 ^{*4} 、手動	○	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ
郵便ハガキ（インクジェット紙） ^{*3*5}	ハガキ	30	自動 ^{*4} 、手動	○	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（IJ）
郵便ハガキ（インクジェット写真用） ^{*3*5}	ハガキ	30	自動 ^{*4} 、手動	○	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ
長形封筒 ^{*6}	長形 3 号、4 号	10	-	○	封筒
洋形封筒 ^{*7}	洋形 1 号、2 号、3 号、4 号	10	-	○	封筒

- : 非対応

*1: コンピューターまたはスマートデバイスからの印刷のみ対応

*2: 手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

*3: 日本郵便株式会社製

*4: コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。

*5: 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

*6: Windows のみ対応

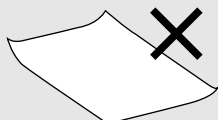
*7: 宛名面のみ対応

印刷できない用紙

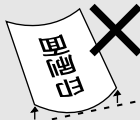
次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 波打っている用紙
- 破れている用紙
- 切れている用紙
- 厚過ぎる用紙
- 薄過ぎる用紙
- 硬い用紙

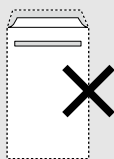


- 角が反っている用紙
- 折りがある用紙
- 一度折った往復ハガキ

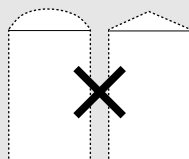
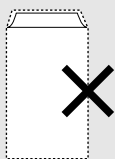


- 丸まっている用紙
- 反っている用紙

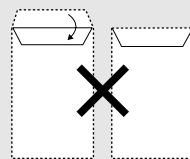
- 折りのある往復はがき
- 写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキ
- シールなどを貼った用紙
- 湿った用紙



- のり付けおよび接着の処理が施された封筒
- 二重封筒
- 窓付きの封筒



- 封筒のふた（フラップ）が円弧や三角形の長形封筒や角形封筒



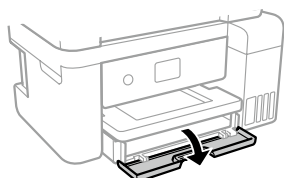
- 封筒のふた（フラップ）を一度折った長形封筒
- 折り跡のある封筒
- 反った封筒

印刷用紙取り扱い上の注意

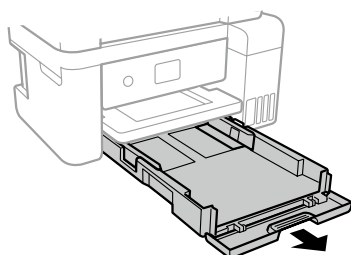
- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、端を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。
- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。

用紙カセットに用紙をセットする

1 前面カバーを開ける



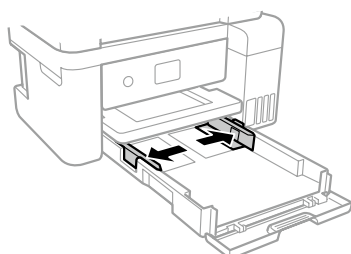
2 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを止まるまで引き出す



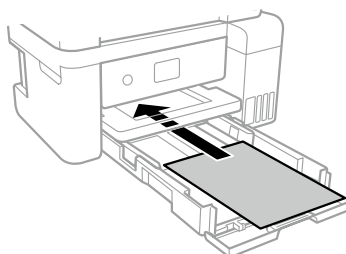
！重要

カセットは取り外せません。

3 用紙ガイドをつまんでいっぱいまで広げる



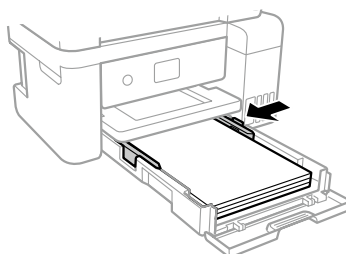
4 印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当ててセットする



！重要

印刷用紙はセット可能枚数を超過してセットしないでください。

5 用紙ガイドを用紙の側面に合わせる



6 用紙カセットをゆっくり差し込む

7 用紙カセットにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定する

- 登録済みの設定のまま使う：

中止	カセット	OK
以下の用紙情報で正しいですか？異なる場合は変更してください。		
用紙サイズ	A	
用紙種類	普通紙	
用紙のお気に入り設定		

タップして閉じる

- 設定を変更する：

中止	カセット	OK
以下の用紙情報で正しいですか？異なる場合は変更してください。		
用紙サイズ	A4	
用紙種類	普通紙	
用紙のお気に入り設定		

タップして設定を変更する

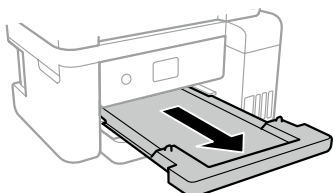
参考

- 設定画面は、[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [用紙設定] の順に選択しても表示できます。
- よく使うサイズと種類の組み合わせを「お気に入り」として登録しておく、リストから選ぶだけで簡単に設定できます。

中止	カセット	OK
以下の用紙情報で正しいですか？異なる場合は変更してください。		
用紙サイズ	A4	
用紙種類	普通紙	
用紙のお気に入り設定		

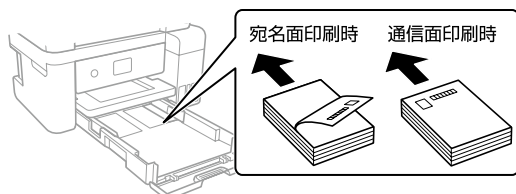
[用紙のお気に入り設定] をタップして、お気に入りの組み合わせを選択します。[>] をタップすると、組み合わせの登録や変更ができます。

8 排紙トレイを引き出す



ハガキのセット方法

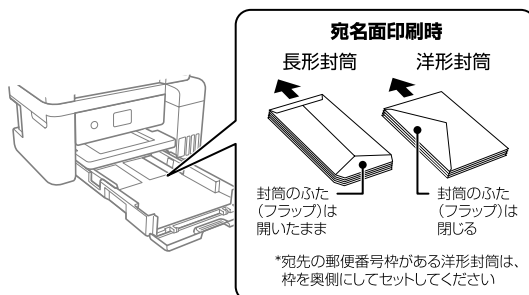
ハガキは、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。



両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。

封筒のセット方法

封筒は、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドを封筒に合わせてください。

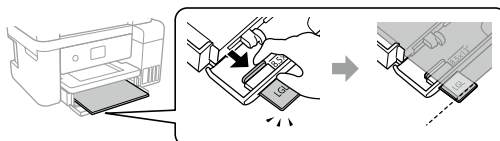


封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。



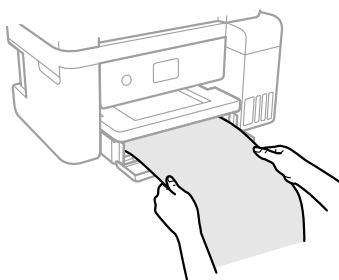
リーガル用紙のセット方法

リーガル用紙ガイドを引き出して、線に合わせてセットします。



長い紙のセット方法

リーガルサイズより大きい用紙をセットするときは、排紙トレイを収納してから前面カバーを開いてください。また用紙の先端がたわまないように1枚のみセットしてください。



原稿のセット

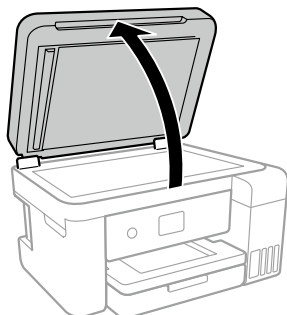
原稿台にセットする

⚠ 注意

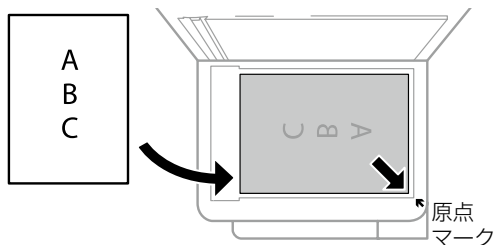
原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける

原稿台が汚れていたら拭いてください。



2 スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を置く



参考

- 下端から最大 1.5mm、右端から最大 1.5mm の範囲はスキャンできません。
- ADF と原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADF のスキャンが優先されます

3 原稿カバーをゆっくり閉める

! 重要

- 原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。
- 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

4 コピーやスキャンが終わったら、原稿を取り出す

参考

長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

ADF にセットする

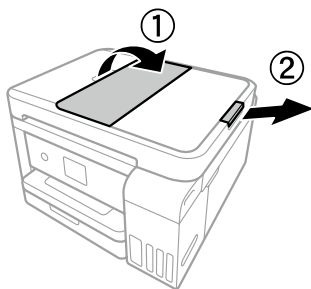
セットできる原稿は以下です。

対応原稿サイズ	A4、Letter、Legal
用紙種類	普通紙
紙厚（坪量）	64～95g/m ²
セット可能枚数	A4、Letter：30枚または3mm Legal：10枚

以下のような原稿を ADF にセットすると紙詰まりの原因になります。これらの原稿は原稿台にセットしてください。

- 折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ルーズリーフや穴の開いた原稿
- のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- シールやラベルなどが貼られている原稿
- 形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- とじられて（製本されて）いる原稿
- 透明や半透明な原稿（OHP シートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

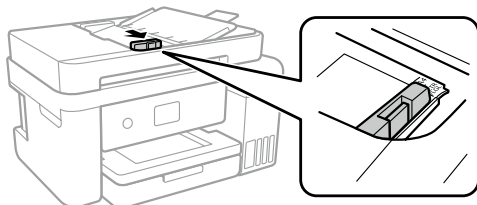
1 ①を開く



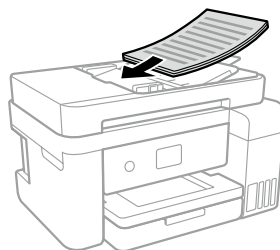
参考

リーガル用紙をセットするときは②を開いてください。

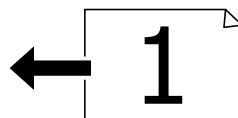
2 ADF 原稿ガイドをつまんで手前に移動させる



3 スキャンする面を上にして原稿をセットする

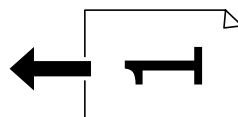


- 横向き原稿



コピーの「応用設定」タブで「原稿の向き」を「横」に設定する

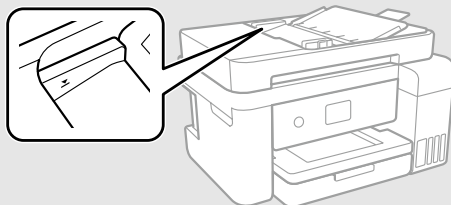
- 縦向き原稿



コピーの「応用設定」タブで「原稿の向き」を「縦」に設定する

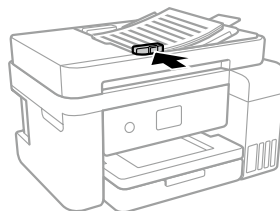
！重要

- ADF の三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



- スキャン中に原稿を追加しないでください。

4 ADF 原稿ガイドを原稿の側面に合わせる



アドレス帳の管理

アドレス帳に宛先を登録（100 件まで）しておく、簡単に呼び出せます。ファクス番号を宛先に指定するときに利用できます。

アドレス帳で使える機能は以下です。

- ・宛先（個人、グループ）の登録、編集、削除
- ・アドレス帳の宛先一覧の表示
- ・アドレス帳の印刷

宛先を登録する

1 ホーム画面で【ファクス】をタップする

2 【アドレス帳】をタップする

3 【宛先登録】 - 【宛先を作成】をタップする

4 必要な内容を登録する
必ず登録する項目は「*」が表示されます。

📄 10 ページ「文字の入力方法」

5 【OK】をタップする

グループ登録する

1 ホーム画面で【ファクス】をタップする

2 【アドレス帳】をタップする

3 【宛先登録】 - 【グループを作成】をタップする

4 【グループ登録名】と【よみがな（検索名）】などを入力する

必ず登録する項目は「*」が表示されます。

5 【グループに入れる宛先】をタップする

6 リストからグループにしたい宛先を指定して、【閉じる】をタップする

参考

- ・グループ登録は 99 件までできます。
- ・選択を解除したいときは、もう一度タップします。

7 【OK】をタップする

宛先（グループ）を編集する

1 ホーム画面で【ファクス】をタップする

2 【アドレス帳】をタップする

3 対象の宛先（グループ）に表示された【>】をタップする

【編集】か【削除】ができます。

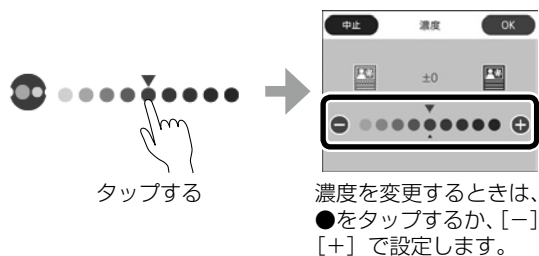
コピーの基本手順

- 1 用紙カセットに印刷用紙をセットする
☞ 15 ページ「用紙カセットに用紙をセットする」
- 2 原稿をセットする
☞ 17 ページ「原稿のセット」
- 3 ホーム画面から【コピー】をタップする
- 4 【コピー】タブで基本の設定を行う

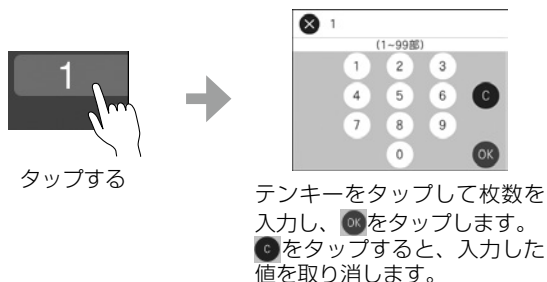


必要に応じて設定をしてください。

- コピーの色の選択
- 印刷面の選択
- コピー濃度の調整



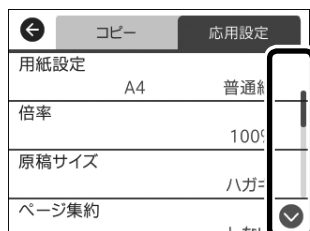
- コピー枚数の設定



- 5 ◇をタップする
コピーが開始されます。

コピーの応用設定

【応用設定】タブをタップして、倍率や用紙のサイズ、種類などを変更できます。



▼またはフリック操作で表示

用紙設定

印刷用紙のサイズと種類を選択します。

倍率

コピー倍率を選択します。

原稿を拡大または縮小してコピーできます。

原稿サイズ

原稿のサイズを選択します。

非定形サイズ of 原稿をコピーするときは、原稿サイズに近いサイズを選択してください。

ページ集約

割り付けコピー時の詳細設定をします。

- [しない]
1 ページの原稿を 1 枚の用紙にコピーします。
- [2in1]
2 ページの原稿を、1 枚の用紙に 2 面割り付けでコピーします。

印刷品質

印刷品質を選択します。

【きれい】を選択すると高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。

原稿の向き

原稿の向きを選択します。

影消し

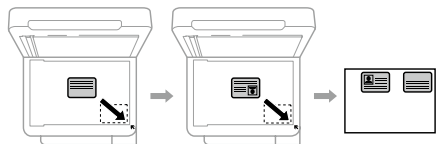
冊子をコピーしたときに中央に出る影や、厚い原稿をコピーしたときに周りが出る影が消せます。

パンチ穴消し

原稿のパンチ穴を消して印刷できます。

ID カードコピー

ID カードの両面をコピーし、A4 サイズの用紙の片面に並べて印刷できます。原稿台の端から約 5mm 離して置きます。



フチなしコピー

周囲に余白（フチ）なしで印刷できます。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないようにします。[フチなしはみ出し量] で、用紙からはみ出す量を設定できます。

設定クリア

コピーに関する設定値を購入時の状態に戻します。

ファクス

基本手順を説明します。詳しい使い方は『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

ファクスを送信する

1 原稿をセットする

☞ 17 ページ「原稿のセット」

2 ホーム画面から【ファクス】をタップする

3 宛先を指定する



宛先は以下のいずれかの方法で指定できます。

- [直接入力] をタップして、宛先のファクス番号を入力
- [アドレス帳] をタップして、登録されている宛先をタップし、[閉じる] をタップ [宛先登録] をタップして、新規に登録もできます。
- [宛先履歴] をタップして、履歴リストから指定

参考

- モノクロ送信では 100 件までの宛先が指定できます。カラー送信は 1 件のみです。
- 選択した宛先を削除したいときは、もう一度宛先をタップしてチェックを外してください（直接入力以外）。
- [セキュリティ設定] で [直接ダイヤル制限] が設定されていると、直接入力ができません。
- [接続回線] の [構内交換機 (PBX)] - [外線発信番号] で発信者番号を指定すると、0 ポーズなどの外線発信番号の代わりに指定した番号を、宛先番号の先頭に入力します。
- 直接入力で、ダイヤル中にポーズ（約 3 秒の待ち時間）を入れたいときはハイフン(-)を入力します。

4 【ファクス設定】 タブをタップして設定を行う

☞ 23 ページ「ファクスの送信設定」



参考

☞ をタップすると、レポート印刷やポーリング受信などのファクスメニューが選択できます。

☞ 23 ページ「ファクスの応用設定」

5 モノクロ送信するときは【宛先】 タブ・【プレビュー】 をタップします。

プレビュー画面が表示されます。プレビュー中に無操作が 20 秒以上続くと、自動で送信が開始されます。



△▽<>：矢印方向に画面を移動

⊕ ⊖：拡大、縮小

< XX/XX >：前ページへ移動、次ページへ移動

参考

- ダイレクト送信やカラーでの送信時はプレビューできません。
- 相手先のファクス機の仕様に合わせるため、プレビューで確認した画質で送信されないことがあります。
- [中止] をタップすると、ファクス送信が中止されます。3 からやり直してください。

6 プレビュー画面から送信する場合は、[送信開始]をタップする。ファクスモードから送信する場合は、◇ をタップする

送信が開始されます。

ファクスの送信設定

【ファクス設定】タブをタップして、原稿のサイズや画質、時刻を指定して送信するなどの設定ができます。



原稿サイズ（原稿台）

原稿台にセットした原稿のサイズを選択します。

カラーモード

ファクスをモノクロで送信するか、カラーで送信するかを選択します。

画質

送信する文書の画質を選択します。

濃度

送信する文書の濃度を選択します。

背景除去

背景の濃さが調整できます。

【+】をタップすると明るく（白く）、【-】をタップすると暗く（濃く）なります。【自動】を有効にすると、原稿の背景を検知して自動で調整します。

ADF 連続読込

ADFに大量の原稿をセットしたときに、原稿を連続で読み込むことができます。

次の原稿をセットする案内が表示されてから、20秒以内に操作しないと蓄積を終了して送信されます。

ダイレクト送信

原稿の読み込みと同時に送信を開始できます。

時刻指定送信

時刻を指定して送信できます。

発信元情報の付加

送信元の情報を入れて、ファクスを送信できます。

通信結果レポート印刷

ファクス送信後に通信結果のレポートを印刷できます。

設定クリア

ファクスに関する設定値を購入時の状態に戻します。

ファクスの応用設定

ファクスモード画面でをタップして通信履歴の確認やレポートの印刷ができます。



通信履歴表示

通信履歴を確認します。

レポート印刷

- 通信結果レポート
最後に送信したファクスやポーリング受信の通信結果を印刷できます。
- 通信管理レポート
送受信結果の一覧を印刷できます。

- ファクス機能設定リスト

ファクスに関する設定状態を印刷できます。

- プロトコルログ

最後のファクス通信の詳細な通信レポートを印刷できます。

ポーリング受信

相手先にポーリング用として蓄積してあるファクス文書を、受信側から要求して受信できます。

受信ボックス

受信文書を画面で確認できます。

受信文書の再印刷

印刷処理をした受信文書を再印刷できます。

メモリーがいっぱいになると古い順から自動消去されます。

ファクス設定

ファクス全般の設定ができます。

ホーム画面から「設定」-「本体設定」-「ファクス設定」の順にタップしても表示できます。

- ファクス診断

電話回線の接続や送受信の状態を診断し、結果を印刷できます。

- ファクス設定ウィザード

ファクスの送受信に必要な最低限の設定を画面に従って設定できます。

- 受信設定

受信文書を受信ボックスに保存する設定や印刷設定ができます。

- レポート設定

通信管理レポートの設定ができます。

- 基本設定

呼び出し回数（0 回に設定すると着信音を鳴らさずに受信できます）やリモート受信の設定ができます。

- セキュリティー設定

直接ダイヤル制限の設定やバックアップデータの削除ができます。

ファクスを受信する

ファクスを受信すると自動でプリンターが印刷します。印刷せずに、画面で確認したり、コンピューターに直接保存したりすることもできます。

📄 5 ページ「こんなことができます」

詳しい設定方法は『ユーザーズガイド』-「ファクス」をご覧ください。

ここでは、プリンターの画面で受信文書を確認する手順を説明します。

1 ホーム画面で 🏠 をタップする

2 「受信ボックスを開く」をタップする

3 受信ボックスにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力する

4 受信文書をリストから選択する

プレビュー画面が表示されます。



△▽<>：矢印方向に画面を移動

🔍 🔍：拡大、縮小

< XX/XX >：前ページへ移動、次ページへ移動

☰：印刷や保存などのメニューを表示

🔄：画面を回転

5 確認したら受信文書を削除する

削除する前に必要に応じて受信文書を印刷してください。

! 重要

プリンターメモリーの空き容量が不足するとファクスの送受信ができなくなります。確認した文書は速やかに処理してください。

スキャン

書類や写真を読み取って、画像データにします。画像データはコンピューターやクラウドに保存できます。



Epson Event Manager	「Event Manager」で設定した動作でコンピューターに保存します。コンピューターに「Event Manager」をインストールする必要があります。詳細は『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「ネットワークサービスとソフトウェアのご案内」をご覧ください。 📄 25 ページ「コンピューターに保存する」
クラウド	Epson Connect サーバー上の任意の宛先に送信します。Epson Connect の設定が必要です。詳細は以下をご覧ください。 < https://www.epsonconnect.com/ > 📄 25 ページ「クラウドに保存する」

上記以外に、コンピューターから「Epson Scan2」でスキャンしたり、スマートデバイスから「iPrint」を使ってスキャンできます。詳しくは『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「スキャン」をご覧ください。

コンピューターに保存する

スキャンした画像をコンピューターに保存できます。

！重要

お使いのコンピューターに Epson Scan 2（エプソン スキャン ツー）と Epson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）がインストールされている必要があります。

- 1 原稿をセットする
📄 17 ページ「原稿のセット」
- 2 ホーム画面から【スキャン】をタップする
- 3 【Event Manager】をタップする

4 + をタップして、コンピューターを選択する

参考

- Epson Event Manager で、保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。
- プリンターがネットワークに接続されているときは、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択できます。プリンターの操作パネルに表示されるコンピューターは、20 台までです。
- スキャンした画像を保存するコンピューターがネットワーク上にあるときは、コンピューター名の先頭から 15 文字までが操作パネルに表示されます。Epson Event Manager で [ネットワークスキャン名（半角英数字）] を設定していると、ネットワークスキャン名が表示されます。
- コンピューター名に半角英数字以外の文字が含まれていると、スキャンした画像を保存するコンピューターが操作パネルに正しく表示されません。Epson Event Manager で [ネットワークスキャン名（半角英数字）] を設定してください。

5 📎 をタップして、保存方法を選択する

- [JPEG で保存する]：スキャンした画像を JPEG 形式で保存します。
- [PDF で保存する]：スキャンした画像を PDF 形式で保存します。
- [メールに添付する]：コンピューターのメールソフトを起動させ、スキャンした画像をメールに添付します。
- [カスタム設定に従う]：Epson Event Manager で設定した内容でスキャンします。保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。

6 ♡ をタップする

スキャンが開始されます。

クラウドに保存する

スキャンした画像を直接クラウドサービスに保存します。Epson Connect で設定するとスキャンメニューの【クラウド】が使えるようになります。

詳細は以下にアクセスしてご覧ください。

< <https://www.epsonconnect.com/> >

スキャン設定

「スキャン」タブまたは「応用設定」タブをタップして、ファイル形式や濃度設定などを変更できます。



参考

項目は選択した内容によって異なります。

モノクロ / カラー

原稿をモノクロでスキャンするか、カラーでスキャンするかを選択します。

JPEG/PDF

スキャンした画像の保存形式を選択します。

原稿読み取り

スキャンする範囲や向きを選択します。

- 「読み取りサイズ」
スキャンするサイズを選択します。文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンするときは、「自動キリトリ」を選択します。原稿台で読み取り可能な最大範囲をスキャンするときは、「最大範囲」を選択します。
- 「原稿の向き」
原稿の向きを選択します。

原稿種類

原稿の種類を選択します。

濃度

スキャンの濃度を選択します。

影消し

冊子をスキャンしたときに中央に出る影や、厚い原稿をスキャンしたときに周りが出る影が消せます。

パンチ穴消し

原稿のパンチ穴を消してスキャンできます。

設定クリア

スキャンに関する設定値を購入時の状態に戻します。

スマートフォンからの印刷

印刷準備をする

Epson iPrint をインストールする

Epson iPrint のダウンロードページにアクセスして、インストールします。



Wi-Fi 接続をする

■アクセスポイント経由でつなぐ（プッシュボタン）

プッシュボタンを使って接続します。

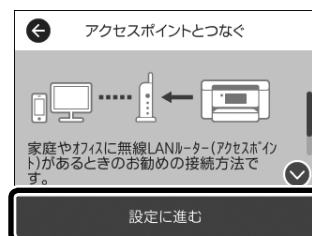
1 をタップする



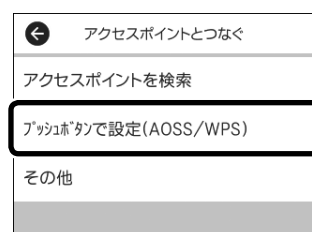
2 [無線 LAN ルーター（推奨）] をタップする



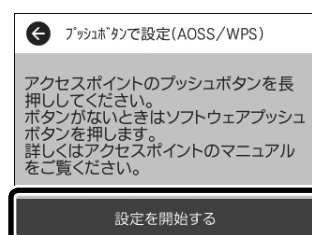
3 以下の画面が表示されたら、[設定に進む] をタップする



4 [プッシュボタンで設定 (AOSS/WPS)] をタップする



5 画面の指示に従い [設定を開始する] をタップする



6 下記の画面が表示されたら [閉じる] をタップする



- 7 下記の画面で  マークが点灯していることを確認する



■アクセスポイント経由でつなぐ（パスワード入力）

パスワードを手入力して接続します。

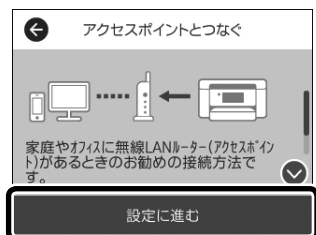
- 1  をタップし、画面の指示に従う



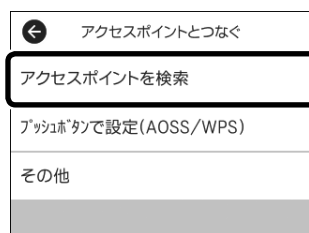
- 2 [無線 LAN ルーター（推奨）] をタップする



- 3 以下の画面が表示されたら [設定に進む] をタップする



- 4 [アクセスポイントを検索] をタップする



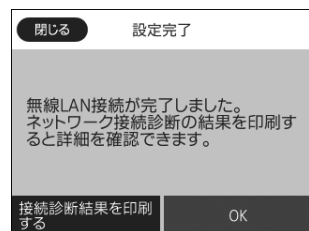
- 5 下記の画面で使用するアクセスポイントをタップする



- 6 パスワードを入力し、[設定を開始する] をタップする



- 7 下記の画面が表示されたら、OK をタップする



- 8 下記の画面で  マークが点灯していることを確認する



■Wi-Fi Direct でつなぐ
プリンターとスマートフォンを直接接続します。

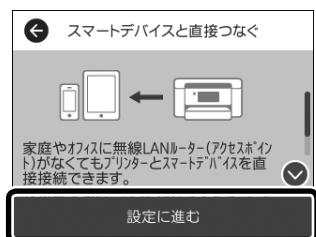
1  をタップする



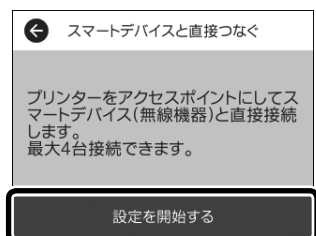
2 [Wi-Fi Direct] をタップする



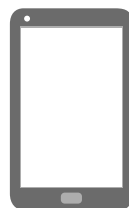
3 以下の画面が表示されたら [設定に進む] をタップする



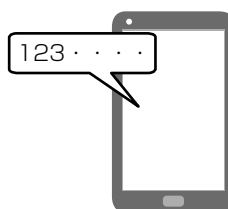
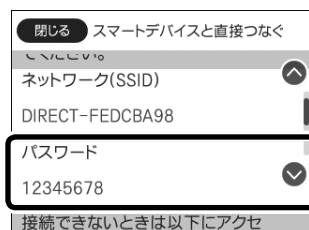
4 表示内容を確認して [設定を開始する] をタップする



5 スマートフォンの [設定] - [Wi-Fi] をタップする



6 パネルに表示されている SSID と同じネットワークをタップし、パスワードを入力する



7 接続したことを確認する



8 下にフリックし、OK をタップする



- 9 OK を押し、下記の画面で  マークが点灯していることを確認する

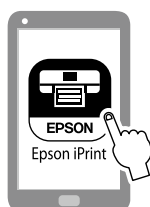


- モバイル通信機能を持たないタブレット端末などは、Wi-Fi Direct 接続中はインターネット接続できません。
- Android の場合は、Wi-Fi Direct で接続すると、切断するまで 4G、LTE 回線を利用できなくなることがあります。インターネット接続できなくなったときは、スマートフォンの Wi-Fi 設定でプリンターの SSID を切断してください。

印刷をする

スマートフォンからプリンターを選択する

- 1 [Epson iPrint] を起動する



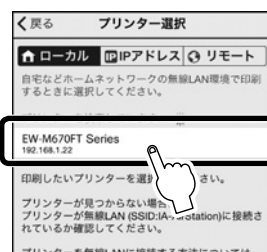
- 2 [プリンター未設定] をタップする



- 3 [プリンター] をタップする



- 4 一覧からプリンターをタップする

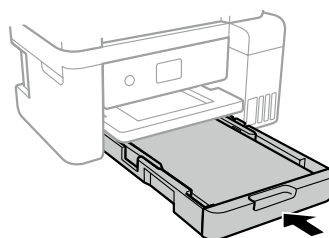


- 5 プリンターステータスが「印刷できます」になったことを確認して、ホーム画面に戻る



データを印刷する

- 1 用紙カセットに用紙をセットする
 15 ページ「用紙カセットに用紙をセットする」



用紙のサイズに合わせて用紙ガイドを動かしてください。

2 [Epson iPrint] を起動する



3 使用するプリンターが選択されていることを確認して、[写真] をタップする



4 印刷したい写真をタップする



5 [選択する] を押して、[次へ] を押す



6 右上の [設定] を押して印刷設定を確認・変更する



7 プリンターにセットした用紙サイズ・種類に設定を変更して [完了] を押す



8 [印刷] を押す



9 印刷完了



プリンターのお手入れ

インクの補充

インク残量を確認する

インク残量はインクタンクを実際に見て確認してください。コンピューターからは、インク残量の目安が確認できます。

☞ 52 ページ「純正インクボトルのご案内」

インクを補充する

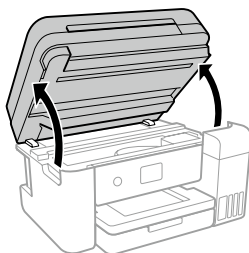
本製品用のインクボトルをお使いください。

使用前に、インクボトルやインクボトルの個装箱に書かれている注意事項と、『使用上のご注意』（紙マニュアル）に記載されている「インクボトルの取り扱い」を必ずお読みください。

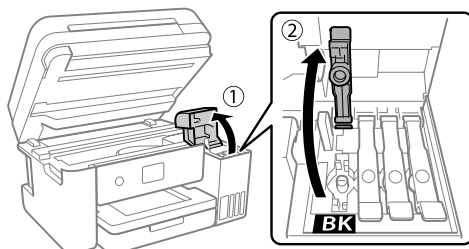
！重要

- 本製品のご使用に当たっては、インクの取り扱いに注意してください。インクを補充する際にインクが飛び散ることがあります。インクが衣服や所持品に付着すると、取れないことがあります。
- インク残量が下限線に満たない状態でプリンターを使い続けると、故障するおそれがあります。プリンターが動作していないときに、インクタンクの上限線までインクを補充してください。インク残量を正しく表示させるため、補充後にインク残量情報をリセットしてください。

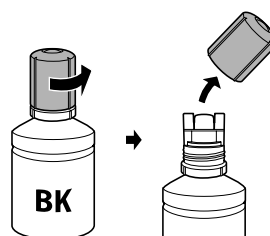
1 スキャナーユニットを開ける



2 インクタンクカバーと、補充する色のキャップを開ける



3 インクボトルをまっすぐ立てて、キャップを開ける

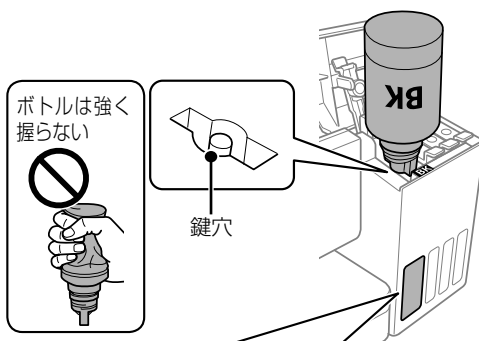


！重要

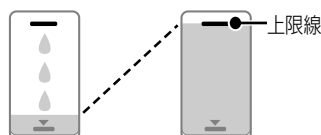
- インクをこぼさないよう注意してください。
- キャップを外したインクボトルの先端には触らないでください。インクで汚れることがあります。
- キャップを外したボトルの先端をぶつけないでください。インクが漏れることがあります。

4 インク注入口の鍵穴に合わせてボトルをまっすぐ挿す

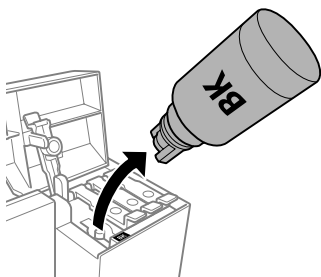
色が合っているのに注入されないときはボトルを抜き差ししてください。



ボトルを正しい色の注入口に挿すと、インクの注入が自動で始まり、40 秒ほどで上限線で止まります。



5 上限線までインクが注入されたら、ボトルを抜く



！重要

- ボトルをタンクに挿したままにしないでください。ボトルの破損やインク漏れの原因になることがあります。
- ボトル先端をタンクのインク注入口に挿してもインクの注入が始まらないときは、ボトルを抜き差ししてみてください。

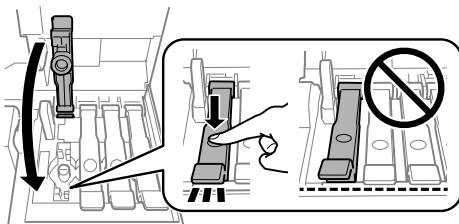
6 インクが残ったらキャップをしっかりと閉めて、ボトルはまっすぐ立てて保管する



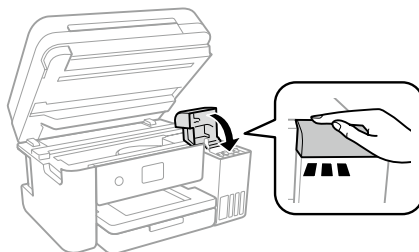
参考

空のインクボトルの廃棄：
一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。
事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

7 インクタンクのキャップをしっかりと閉める



8 インクタンクカバーをしっかりと閉める



9 スキャナーユニットを閉める

10 画面を確認して、[次の手順へ] をタップする

11 上限線まで補充した色をタップする

12 [更新する] をタップし、画面に表示されるメッセージを確認して、[OK] をタップする

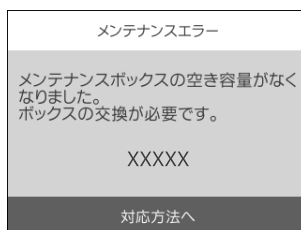
！重要

インクを上限線まで補充せずにインク残量情報をリセットして使い続けると、インクがない状態で印刷してしまい、プリンターが故障するおそれがあります。必ず実際のインク残量を目視で確認してから、印刷してください。

以上で終了です。

メンテナンスボックスの交換

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。プリンターの画面に交換のメッセージが表示されたら、画面に表示された操作手順を見ながら交換してください。



！重要

フチなし印刷時の廃インク吸収パッドが表示された場合は、お客様による交換はできませんので、エプソン修理窓口に修理を依頼してください。

☞ 42 ページ「操作パネルにメッセージが表示された」

メンテナンスボックスの状態を確認する

メンテナンスボックスの空き容量が少ないと、クリーニングや印刷を実行できない場合があります。定期的にメンテナンスボックスの空き容量を確認することをお勧めします。

メンテナンスボックスの空き容量はホーム画面の▲をタップして確認できます。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったり、おかしい色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。また写真を印刷する前にも、ノズルチェックを行うことをお勧めします。

①ノズルチェックパターンの印刷

1 ホーム画面から「プリンターのお手入れ」をタップする

2 「プリントヘッドのノズルチェック」をタップする



3 画面の説明に従って A4 普通紙をセットし、「印刷開始」をタップする

4 ノズルチェックパターンを印刷する

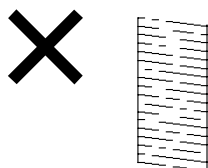
②目詰まりの確認

印刷パターンと、下図のサンプルを比較

■印刷されない線がある

→目詰まりしています。

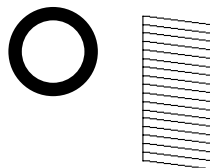
【×】をタップして、③ヘッドクリーニングに進む



■全ての線が印刷されている

→目詰まりしていません。

【○】をタップして終了。



③ヘッドクリーニング

！重要

- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。インクを補充してから実行してください。
- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、スキャナーユニットを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

1 画面の指示に従い、「開始」をタップしてヘッドクリーニングを実行する

2 ノズルの目詰まりを再確認する

- ①【確認】をタップ
- ②画面の案内に従って再度ノズルチェックパターンを印刷

ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

参考

ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で12時間以上放置してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、強力クリーニングを試みてください。強力クリーニングをしても改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

裏表紙「お問い合わせ先」

強力クリーニング

1 ～ 2 か月印刷を行わず、印刷結果にスジが入ったり、意図しない色合いになるときは、インクチューブ内のインクを入れ替えると問題が解決することがあります。

【強力クリーニング】を実行すると、インクチューブ内のインクを全て入れ替えることができます。

強力クリーニングをする前に

強力クリーニングをする前に以下の確認項目、重要事項をよく読み、確認した上で強力クリーニングを実行してください。

確認項目

- ✓ 最後に印刷してから 1 ～ 2 か月以上印刷を行っていない。
- ✓ インクがインクタンクの窓から見えない状態で、印刷またはクリーニングした。
- ✓ プリントヘッドのクリーニングを 3 回実施した後、12 時間以上放置しても目詰まりが解消されない。

以上の項目に一つでも該当しますか？

いいえ

はい

！重要

- ✓ **実際のインク残量が十分にあることを確認してください。**
インクチューブ内のインクを全て入れ替えるため、インクが少ない状態で実行すると、インクに気泡が入ってきれいに印刷できなくなることがあります。
タンクに 3 割以上のインクがあることを目視で確認してください。
- ✓ **メンテナンスボックスの交換が必要になることがあります。**
チューブ内のインクは、メンテナンスボックスに排出されます。メンテナンスボックスがいっぱいになると、交換するまで印刷できません。
事前に新しいメンテナンスボックスを用意することをお勧めします。
☞ 34 ページ「メンテナンスボックスの状態を確認する」
- ✓ **12 時間以内に再実行できません。**
強力クリーニングは、実行した 12 時間後に十分な効果が出ます。

全ての重要事項を確認した

強力クリーニングを実行する

☞ 36 ページ「強力クリーニングを実行する」

ヘッドクリーニングを実行する

☞ 34 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

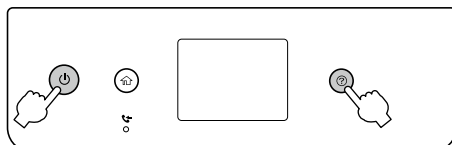
強力クリーニングを実行する

開始後は中断できません。

強力クリーニングに必要なインク残量とメンテナンスボックス空き容量が足りなくても、印刷できることがあります。

1 プリンターの電源を切る

2 ① ボタン、② ボタンを同時に長押しする



強力クリーニングが実行できなかったときは、画面のメッセージ内容を解決してください。その後、手順 1 からやり直してください。

3 画面の指示に従って強力クリーニングを実行

4 強力クリーニングが終わったら、ノズルチェックをして、ノズルの目詰まりが改善されたことを確認

📄 34 ページ「①ノズルチェックパターンの印刷」

！重要

強力クリーニング後、印刷をしない状態で 12 時間放置しても目詰まりが改善されないときは、エプソンの修理窓口にて修理を依頼してください。

📄 裏表紙「お問い合わせ先」

以上で終了です。

プリントヘッドの位置調整

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったときは、①～③の順で調整を行ってください。黒いスジや一定間隔でスジが入るときは、「④横スジの改善」を行ってください。

①基本の調整

1 ホーム画面から［プリンターのお手入れ］をタップする

2 「プリントヘッドの位置調整」をタップする



3 「基本の調整」をタップする

4 用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする

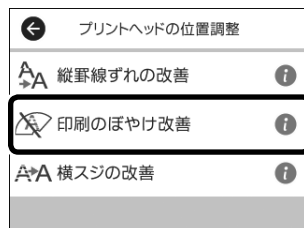
5 「印刷開始」をタップして、調整パターンを印刷する

6 線のズレが最も少ない番号を選択する

7 画面の指示に従う

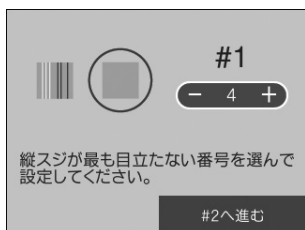
②印刷のぼやけ改善

1 「プリントヘッドの位置調整」をタップして、「印刷のぼやけ改善」をタップする



2 [印刷開始] をタップして、調整パターンを印刷する

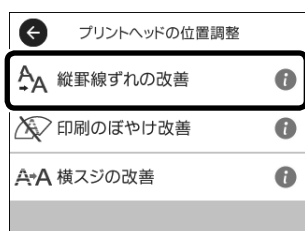
3 それぞれのグループの中で、縦スジが最も目立たない番号を選択する



4 画面の指示に従う

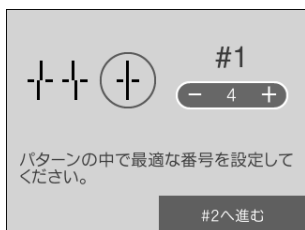
③縦罫線ずれの改善

1 [プリントヘッドの位置調整] をタップして、[縦罫線ずれの改善] をタップする



2 [印刷開始] をタップして、調整パターンを印刷する

3 線のズレが最も少ない番号を選択する



4 画面の指示に従う
次の印刷から調整結果が反映されます

④横スジの改善

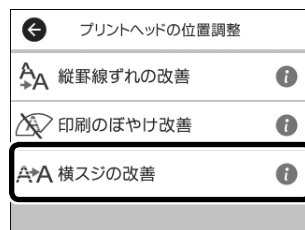
印刷結果に黒いスジや一定間隔でスジが入るときに行ってください。

1 ホーム画面から [プリンターのお手入れ] をタップする

2 [プリントヘッドの位置調整] をタップする



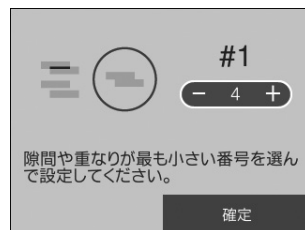
3 [横スジの改善] をタップする



4 用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする

5 [印刷開始] をタップして、調整パターンを印刷する

6 隙間や重なりが最も少ない番号を選択する



7 画面の指示に従う
次の印刷から調整結果が反映されます。

用紙経路のクリーニング

印刷物に汚れやインクが付着するときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要

プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

印刷結果が汚れるとき

以下の手順でクリーニングしてください。

1 ホーム画面で「プリンターのお手入れ」をタップする

2 「用紙経路のクリーニング」をタップする



3 用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする

4 画面の案内に従って用紙経路のクリーニングを実行する

印刷物に汚れやインクの付着がなくなるまでこの作業を繰り返してください。

原稿台のクリーニング

コピーした印刷物に汚れやこすれがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

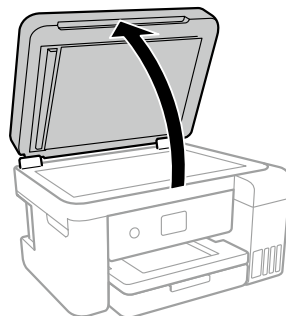
⚠ 注意

原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要

アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける



2 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きする

参考

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

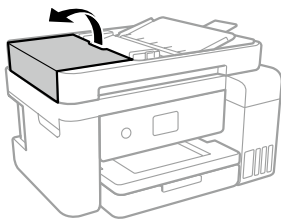
ADF のクリーニング

ADF からコピーやスキャンなどをすると汚れが出たり、原稿の給紙不良が発生したりするときは、ADF をクリーニングしてください。

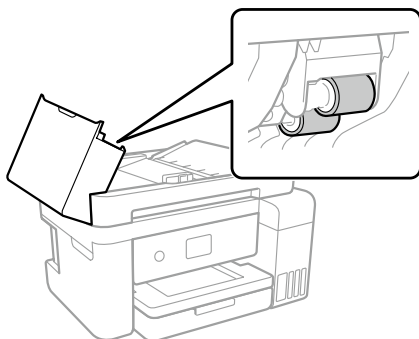
！重要

アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1 ADF カバーを開ける



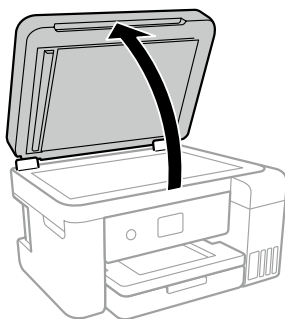
2 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラー部など内部に付着している紙粉やゴミ、ホコリなどを拭く



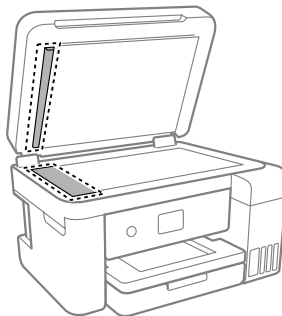
参考

- 乾いた布で拭くと、表面に傷がつくおそれがあります。
- ローラーが乾いてからお使いください。

3 原稿カバーを開ける



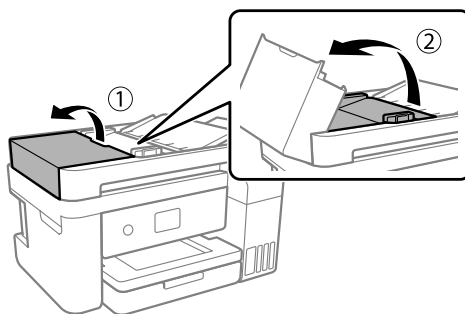
4 イラストで示した部分を拭く



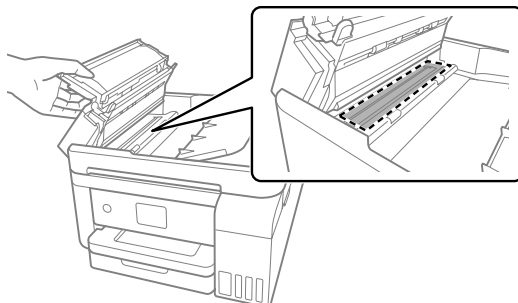
参考

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。
汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

5 それでも解決できないときは電源ボタンを押してプリンターの電源を切り、ADF カバーを開けて、ADF トレイを持ち上げる



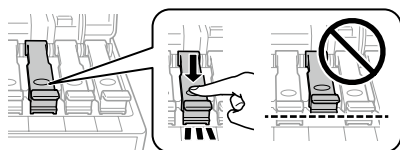
6 イラストで示した部分を拭く



プリンター内部（ローラー）のクリーニング

用紙カセットから印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

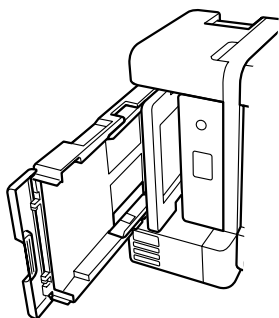
- 1 電源ボタンを押してプリンターの電源を切る
- 2 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外す
- 3 インクタンクのキャップがしっかり閉まっていることを確認する



！重要

インクタンクのキャップがしっかり閉まっていないと、インクが漏れるおそれがあります。

- 4 スキャナーユニットと ADF カバーを閉める
- 5 用紙カセットを引き出して、用紙を取り除く
- 6 インクタンク側を下に向けて、プリンターを立てる



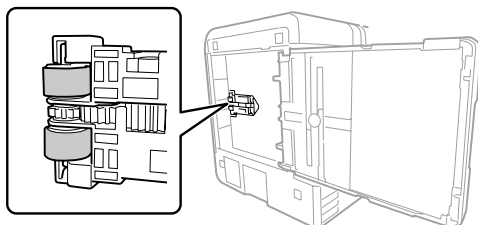
⚠ 注意

プリンターを立てるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要

プリンターは長時間立てたままにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

- 7 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラーを回転させながら拭く



- 8 プリンターを元に戻して、用紙カセットを差し込む
- 9 電源コードを接続する

半透明フィルムのクリーニング

プリントヘッドの位置調整や用紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。

➡ 36 ページ「プリントヘッドの位置調整」

➡ 38 ページ「用紙経路のクリーニング」

<作業に必要なもの>

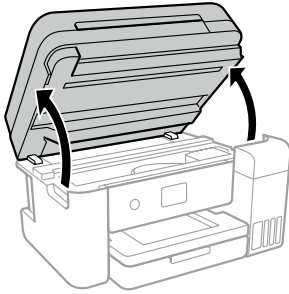
- 綿棒（数本）
- 水で薄めた中性洗剤（コップ 1/4 杯の水道水に中性洗剤 2～3 滴程度）
- 懐中電灯（汚れを確認するため）

！重要

水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

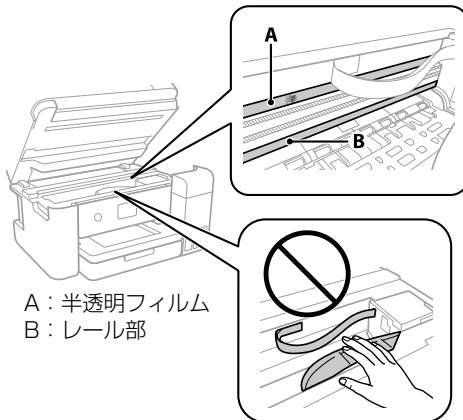
1 電源ボタンを押してプリンターの電源を切る

2 スキャナーユニットを開ける



3 汚れが付いていないか確認する
光を当てると見やすくなります。

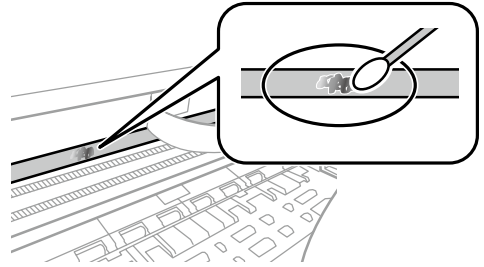
半透明フィルム (A) に汚れ (指紋、潤滑油など) が付着している場合は、次の手順に進んでください。



！重要

レール部 (B) に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油がついていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

4 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭く



！重要

汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定バネが外れて、プリンターが故障することがあります。

5 綿棒を取り替えてから拭きする

！重要

繊維が残らないようにしてください。

参考

汚れを広げないように、こまめに綿棒を取り替えてください。

6 汚れが落ちるまで **4**、**5** を繰り返す

7 汚れが落ちたことを目視確認する

以上で終了です。

困ったときは（トラブル対処方法）

下記以外は、『ユーザーズガイド』-「困ったときは」または、エプソンのホームページ「よくある質問 (FAQ)」をご覧ください。

< www.epson.jp/faq/ >

操作パネルにメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

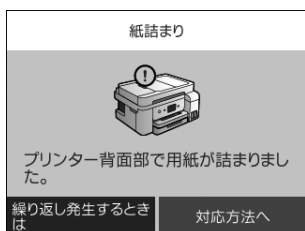
メッセージ	対処方法
プリンターエラー 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXXXX	プリンター内部に用紙や保護材が残っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
XX の用紙がなくなりました。	用紙をセットして、用紙カセットを奥までセットしてください。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。	フチなし印刷時の廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口にご依頼ください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されます。 [OK] をタップすると印刷を続行できます。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。	フチなし印刷時の廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口にご依頼ください。ただし、スキャンなど、印刷以外の機能は使用できます。
自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	[設定画面自動表示] を無効にすると、AirPrint が使用できません。
ダイヤルトーンが検出できません。	[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [基本設定] - [接続回線] の順にタップして、[構内交換機 (PBX)] を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、[構内交換機 (PBX)] を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに # (シャープ) を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示される場合は、[ダイヤルトーン検出] を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Config を起動してルート証明書を更新してください。 📖 『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）

メッセージ	対処方法
コンピューターでプリンターのポート設定（IP アドレスなど）やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンタードライバーで [ユーティリティ] タブの [印刷待ち状態表示] をクリックします。[プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB 接続：[USBXXX] ネットワーク接続：[EpsonNet Print Port]
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターを USB 接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

*: フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

詰まった用紙を取り除く

プリンター画面に表示された操作手順に従って、用紙が詰まっている（紙片がちぎれて残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。電源を切る指示が表示されたら、電源を切ってください。



⚠ 注意

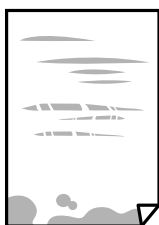
プリンター内部に手を入れて用紙を取り出すときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動き出してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

！重要

用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

印刷用紙が汚れる、こすれる

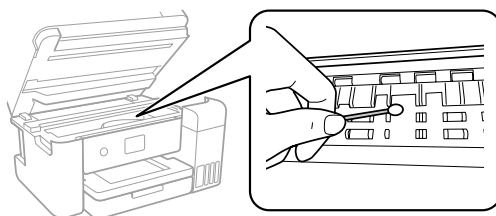
- 横方向にスジが入ったり、印刷用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。



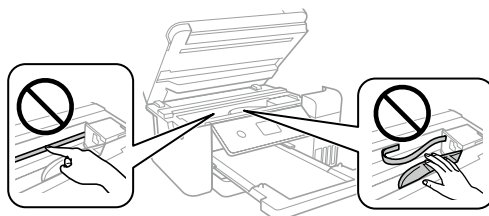
- 縦方向にスジが入ったり、印刷用紙が汚れたりするときは、給紙経路をクリーニングしてください。



- 給紙経路をクリーニングしても解決しないときは、プリンター内部の図で示した部分が汚れていることがあります。綿棒などでインクを拭き取ってください。



- プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルム、インクチューブには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



参考

- 平らな場所に用紙を置いて、反りがあれば平らにしてください。
- 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

電源と操作パネルのトラブル

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- ⏻ ボタンを少し長めに押してください。

電源が切れない

⏻ ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏻ ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードの状態です。画面をタップすると元の明るさに戻ります。

液晶ディスプレイが反応しない

液晶ディスプレイを乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れていると反応しなくなります。

上記を確認しても反応しないときは、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

スマートフォンの接続のトラブル

1. プリンターだけで印刷できるか確認する

プリンターだけで印刷できるか試し印刷をします。例えば、コピーができれば、プリンター本体に問題はありません。

2. スマートフォンに必要なアプリがインストールされているか確認する

印刷アプリの例としてエプソンが提供する無料アプリ、「Epson iPrint」を使用して説明します。

1 スマートフォンにアプリ [Epson iPrint] のアイコン が表示されているか確認

表示されていない場合は、インストールされていません。

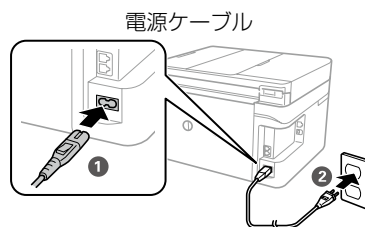
2 アプリ [Epson iPrint] をインストールする

 27 ページ「スマートフォンからの印刷」

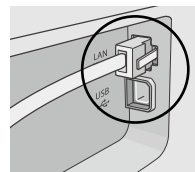
3. プリンターとスマートフォンを接続し直す

1 ケーブルの接続を確認する

電源 / 有線 LAN の各ケーブルがしっかりと接続されているか確認します。



LAN ケーブル



アクセスポイント側も確認してください。

2 全ての機器を接続し直す

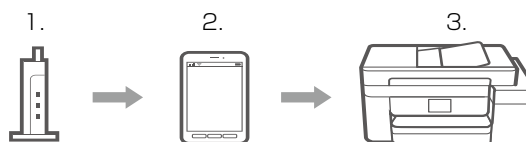
有線 LAN、無線 LAN の場合

有線 LAN、無線 LAN で接続されている機器が不安定になっている可能性があるため、再起動する

①全ての機器の電源を切る



②約 10 秒待ち、下図の順に電源を入れる



参考

電源スイッチのないアクセスポイントの場合は、電源ケーブルや AC アダプターをコンセントから抜き差ししてください。ご利用のアクセスポイントの操作は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

③電波が届きやすいように、アクセスポイントとプリンターをできるだけ近付ける

困ったときは (トラブル対処方法)

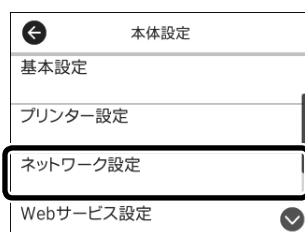
4. ネットワーク接続診断を行う

1 ホーム画面から「設定」をタップする

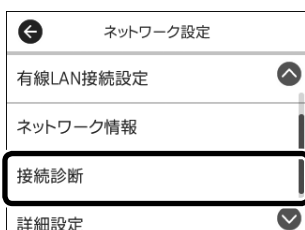


2 「本体設定」をタップする

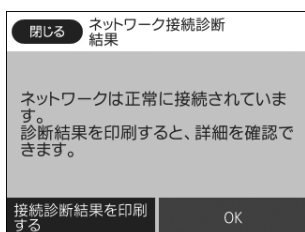
3 「ネットワーク設定」をタップする



4 「接続診断」をタップする



5 「接続診断結果を印刷する」をタップする

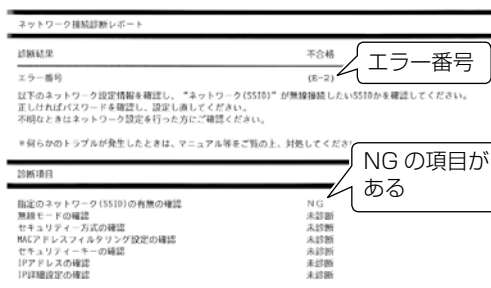


6 用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする

7 「印刷開始」をタップして、接続診断結果を印刷する

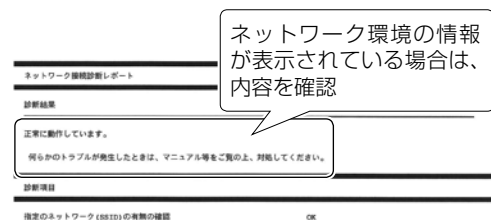
5. 接続診断結果を確認する

診断結果に「NG」の項目がある場合



『ユーザーズガイド』の「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」を参照し、エラー番号に応じた対処を行ってください。

診断結果の各項目が「OK」の場合



診断結果が「OK」でも印刷やスキャンで問題が発生しているときは、以下の対処を行ってください。

- ネットワーク設定情報の電波状態が「弱い」や「悪い」と表示されているとき

アクセスポイントとプリンターの位置を見直し、どちらも見通せる、できるだけ近い位置に設置してください。

- 診断レポートの下の方欄にネットワーク環境の情報が表示されるとき

- 「電波が混雑しています」などの表示があるときは、アクセスポイントのチャンネル変更などで改善することがあります。詳しくは、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

- 『ユーザーズガイド』の「ネットワーク設定」の「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」を参照し、メッセージに合った対処をしてください。

1 スマートフォンで Web サイトを閲覧できるか確認

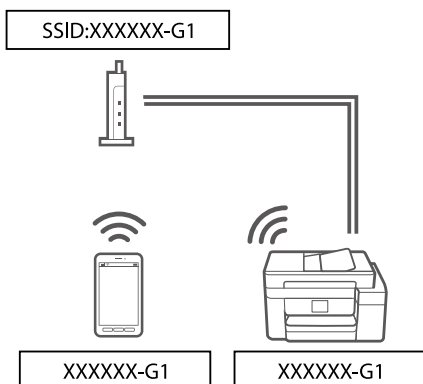
閲覧できれば、スマートフォンのネットワーク設定には問題ありません。

2 スマートフォンとプリンターを同じネットワークに接続する

有線 LAN でも、無線 LAN でも、同じアクセスポイントに接続されている場合



スマートフォンの接続している SSID がプリンターと接続している SSID と一致している場合



プリンターが接続されている SSID を確認
ネットワーク接続診断レポートの下記の位置に記載されています。

ネットワーク設定情報	
プリンター名	EpsonXXXXXX
プリンター型番	EW-XXXX Series
接続形態	無線LAN接続
TCP/IP設定方法	自動設定
IPアドレス	192.168.13.8
サブネットマスク	255.255.255.0
ネットワーク (SSID)	XXXXXXXXXXXXXX
無線セキュリティ設定	WPA2-PSK (AES)
電波状態	非常に良い
MACアドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
Epson Connect	無効

参考

スマートフォンの各 OS で SSID やパスワードを調べる方法については、以下の FAQ を参照してください。

< www.epson.jp/faq/ >

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線 LAN SSID」などのキーワード入力で検索できます。

手順 2 までやっても印刷できない場合

アプリをアンインストールし、再度セットアップを行ってください。

その他のトラブル

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で 30 分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

動作音が大きい

動作音が大きいときは【動作音低減モード】を有効にしてください。用紙搬送音を低減します。ただし、動作速度が遅くなります。

ホーム画面で をタップして有効にします。

印刷速度が遅い

- 不要なアプリケーションソフトを終了させてください。
- 操作パネルやプリンタードライバーの印刷品質を下げて印刷してください（きれい→標準）。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。
- 双方向印刷設定が有効になっていることを確認してください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。操作パネルから、【設定】－【本体設定】－【プリンター設定】－【双方向印刷】で有効にします。
- 【動作音低減モード】を無効にしてください。ホーム画面で をタップして無効にします。
- 普通紙に写真のような色の濃いデータを印刷すると、品質確保のため、時間がかかることがあります。異常ではありません。

日時、時刻がずれている

操作パネルで日付と時刻を正しく設定してください。停電や電源を切ったまま長時間放置したりすると、プリンターの設定時刻がずれることがあります。

ホーム画面から[設定] - [本体設定] - [基本設定] - [日付 / 時刻設定] で設定します。

プリンターに触れたときに電気を感 じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感ずることがあります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

プリンターのヘルプで対処方法を見る

プリンターのヘルプ画面で対処方法が確認できます。



②をタップして、[困ったときは] をタップしてください。以下の対処方法が確認できます。

- 印刷結果がおかしい
- 原稿の読み取り結果がおかしい
- ネットワーク接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- 用紙が汚れる、インクが付着する
- 意図しない用紙に印刷される
- ファクスランプが消えない、アイコン上に数字が表示される
- ファクス受信したのに印刷がなかなか始まらない
- USB 接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- ネットワークにつながらなくなった
- 無線 LAN 接続の設定方法がわからない

本体ファームウェアのバージョンにより、表示される項目は変わることがあります。

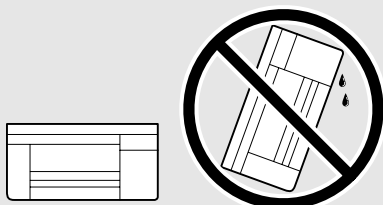
その他のトラブルはユーザズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。

プリンターの輸送

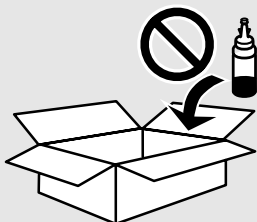
プリンターを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは以下の手順で梱包します。

！重要

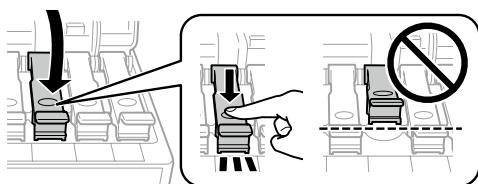
- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



- ボトルを輸送する際は、密閉できる袋に入れるなど、インク漏れを防ぐ対策を取ってインクが漏れないよう注意してください。
- 開封済みのインクボトルはプリンターと同じ箱に入れないでください。



1 インクタンクのキャップがしっかり閉まっていることを確認



！重要

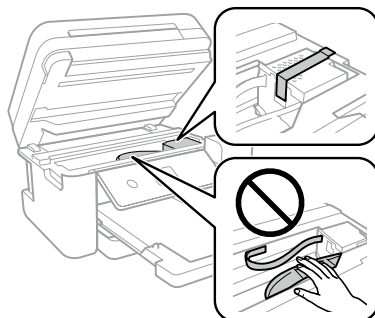
キャップの取り付け忘れにご注意ください。
キャップが開いたままだと、プリンターを輸送する際に、インクが漏れるおそれがあります。

2 電源ボタンを押してプリンターの電源を切り、ランプの消灯を確認してから電源プラグをコンセントから抜く

！重要

プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3 スキャナーユニットを開け、プリントヘッドが動かないように市販のテープなどでしっかり固定してから、スキャナーユニットを閉める



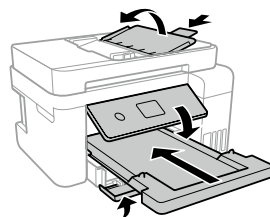
⚠ 注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

4 電源コードやUSB ケーブルなどのケーブル類を取り外す

5 原稿カバーを開けて、原稿がないことを確認

6 以下のように梱包できる状態にする



7 保護材を取り付けた後、箱に入れる

参考

輸送後はプリントヘッドを固定したテープを剥がしてください。

輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整をしてください。

➡ 34 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

➡ 36 ページ「プリントヘッドの位置調整」

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、裏表紙の「お問い合わせ先」をご覧ください。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をお読みの上、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでも解決しないときは、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

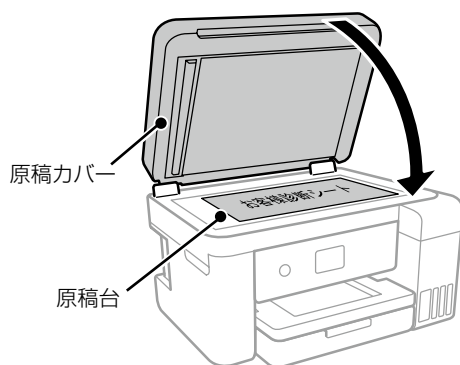
- ① 保証書の有無および内容の確認をする。
- ② 補修用性能部品および消耗品の保有期間を確認する。
- ③ 「お客様診断シート」をコピーして、トラブルの内容を記入する。

☞ 53 ページをコピーして使用してください。コピーできない場合は、切り取ってください。

修理に出すとき

以下を確認してから、修理依頼を申し込んでください。

- ① **修理に出す前に** ③で準備し、記入した「お客様診断シート」を製品の原稿台の上に載せて、原稿カバーを閉じる。



- ② 「修理品送付・持ち込み依頼先」に修理を依頼する。

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。

「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間外と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

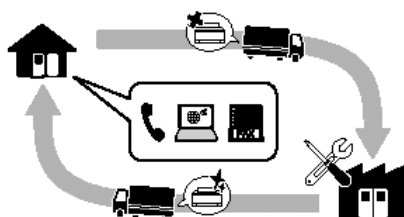
保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス(ドア to ドアサービス)

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。

修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。



送付修理サービス(デリバリーサービス)

お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。

持込修理サービス

お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。

！重要

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

保守サービスの受付窓口

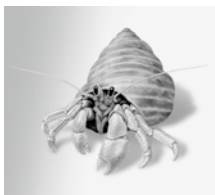
保守サービスに関してのご相談、お申込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンの修理センター
- エプソンのウェブサイト
< www.epson.jp/support/ >

純正インクボトルのご案内

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のボトルを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正品の型番は以下の通りです。

パッケージ	画面の表示	色	型番
パッケージに記載されている「ヤドカリ」が目印です。 	BK	ヤドカリ ブラック	YAD-BK

パッケージ	画面の表示	色	型番
パッケージに記載されている「ハリネズミ」が目印です。 	C	ハリネズミ シアン	HAR-C
	M	ハリネズミ マゼンタ	HAR-M
	Y	ハリネズミ イエロー	HAR-Y

「YAD」、「HAR」、「ヤドカリ」、「ハリネズミ」の文字および図形は、セイコーエプソン株式会社の商標または登録商標です。

メンテナンスボックスの型番

メンテナンスボックスは純正品をお勧めします。

純正品の型番は以下のとおりです。

型番：EWMB2

消耗品の回収と廃棄

インクボトルやメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

お客様診断シート

ご使用の製品と一緒に修理センターへ送付いただくシートです。

修理に出す前にしていただきたいこと

- ①このページをコピーして、チェック項目をご記入ください。
 - ②記入後、製品と一緒に修理センターへ送付してください。
- ※不具合の解析時間が短縮されることがあります。

切り取り

Q1：いつ頃から故障が発生していますか？

☐使用開始直後から ☐ある程度使用してから（購入後____年____ヶ月頃から） ☐その他（ ）

Q2：故障の発生頻度を教えてください。

☐使用するたびに発生 ☐頻繁に発生する ☐稀に発生する ☐初めて ☐その他（ ）

Q3：お客様の製品の症状をお聞かせください。

製品によっては対応していない機能があります。

<印字異常のとき>

ヘッドクリーニングを3回程度試してみましたか？

☐はい



以下のあてはまる症状の□に、
チェック【✓】を入れてくだ
さい。

☐いいえ



ヘッドクリーニングを3回程度実施してください。それでも目詰まりが解消されないときは、12時間以上放置したあと、再度目詰まりの状態を確認してください。詳しくは本書の「ヘッドクリーニング」と電子ユーザーズガイドの「インクチューブ内のインクを入れ替える」をご確認ください。

- ☐色が出ない ☐スジが入る（☐縦スジ ☐横スジ） ☐色味がおかしい（☐濃淡 ☐かすれ ☐色が出ない）
☐色むら/かすれがある ☐用紙が汚れる（☐印刷する面全て ☐裏汚れ ☐前端 ☐後端）
☐文字や線がずれる/2重になる ☐ヘッドクリーニングしても復帰できない（実施したクリーニング回数： 回）
☐インクチューブリフレッシュをしても復帰できない
☐その他（ ）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<用紙の給紙/排紙不良のとき>

- ☐用紙が詰まる ☐詰まった紙が取れない ☐給紙されない ☐同時に数枚排出される
☐白紙で排出される ☐用紙が斜めに印刷されて出てくる ☐用紙が出てこない
異常が発生する用紙種類、用紙サイズをご記入ください。

用紙種類： ， 用紙サイズ： ， 用紙メーカー名：

☐その他（ ）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果（可能であれば5～10枚）を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<エラー発生のとき>

- ☐プリンターエラーが頻繁に発生する（エラーコード：0x ____） ☐電源が切れない/入らない
☐パネルにエラーメッセージが表示される（エラー内容： ）
☐その他（ ）

<認識不良のとき>

認識しない物を選んでください。

- ☐SDカード ☐コンピューター（接続方法：☐USB ☐無線LAN ☐有線LAN）
☐スマートフォン/タブレット ☐アクセスポイント/無線ルーター
☐スキャナー（接続方法：☐USB ☐無線LAN ☐有線LAN） ☐外部ストレージ
☐その他（ ）

認識しない物のメーカー、型番をご記入ください。

メーカー名： 型番：

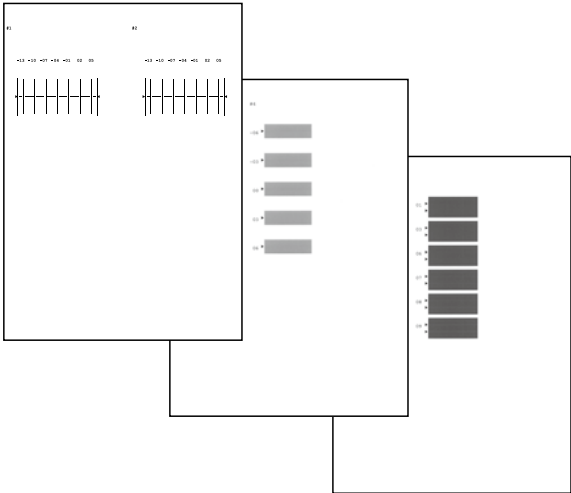
<その他>

上記にお客様の症状が該当しない場合には、こちらにご記入をお願いいたします。

切り取り

症状別トラブル Q&A

問い合わせが多い内容です。該当する症状があるときは、対処方法が記載されているページをご覧ください。

Q	A
スジが入る・色合いがおかしい 	プリントヘッドのノズルチェックや、紙送りの調整が必要です。ホーム画面から「プリンターのお手入れ」をタップして、「プリントヘッドのノズルチェック」か「プリントヘッドの位置調整」を選択します。以降は、画面の指示に従ってください。 
罫線が二重になる・ぼやける 	
ADF コピー時にスジが入る	ADF が汚れています。クリーニングをしてください。 📄 38 ページ「ADF のクリーニング」
給紙できない	用紙が正しくセットされていない可能性があります。 📄 12 ページ「印刷用紙・原稿のセット」
用紙が詰まった・排紙できない	画面の指示に従って詰まった用紙を取り除いてください。 📄 44 ページ「詰まった用紙を取り除く」
コンピューターから印刷できない	- 必要なソフトウェアが正しくインストールされていない、設定が間違っているなどの可能性があります。 - ネットワーク接続が正しく設定されていない可能性があります。 📄『ユーザーズガイド』 - 「困ったときは」 それでもトラブルが解決しないときは、エプソンのホームページ「よくある質問 (FAQ)」をご覧ください。 < www.epson.jp/faq/ >
スマートフォンやタブレットから印刷できない	

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのウェブサイトです。
インターネットからエプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとして掲載しております。ぜひご活用ください。

FAQ

epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8700

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス *一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

「電話だけではわかりにくい」「もっと深く知りたい」などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただきます。有料サービスです。※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイト epson.jp/es/ でご確認ください。

【電話番号】050-3155-8888

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス：製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。

・ホームレッスン：製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをを行います。

※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイト epson.jp/support/houmon/ でご確認ください。

【電話番号】050-3155-8666

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリベア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのウェブサイト epson.jp/support/ でご確認ください。

○上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター:0263-86-7660/鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様の希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

*一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

050-3155-7150

○上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのウェブサイト epson.jp/support/ でご確認ください。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンサービスコールセンター)

*一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

050-3155-8600

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム *詳細はウェブサイト epson.jp/showroom/ でご確認ください。

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(土日、弊社指定休日を除く)

*ご来館・デモルームのご使用には予約が必要となります。(完全予約制)

●MyEPSON

エプソン/製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101)でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各〇印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのウェブサイト(epson.jp/support/)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(BIJ) 2018.04



413668600

© 2018 Seiko Epson Corporation
2018年8月発行
Printed in XXXXXX